



歯科材料 02 歯冠材料
管理医療機器 歯科用陶材 70801000

セラビアン® Z R

**【形状・構造及び原理等】

- 1.形状：粉末状、及びペースト状
2.色調

種類	色調
シェードベース	SBA1, SBA2, SBA3, SBA3.5, SBA4, SBB1, SBB2, SBB3, SBB4, SBC1, SBC2, SBC3, SBC4, SBD2, SBD3, SBD4, SBNP1.5, SBNP2.5, SBNW0, SBNW0.5, SB White, Opaque White, Opaque Light, Opaque Dark, Opaque Light Tissue, Opaque Dark Tissue
マージン	MA1, MA2, MA3, MA3.5, MA4, MB2, MB3, MB4, MC2, MC4, MD3, MD4, MNP1.5, MNP2.5, MNW0, MNW0.5, M Clear, M Orange, M Peach, MDL, MRP
オペーシャスボディ	OBA1, OBA2, OBA3, OBA3.5, OBA4, OBB1, OBB2, OBB3, OBB4, OBC1, OBC2, OBC3, OBC4, OBD2, OBD3, OBD4, OBNP1.5, OBNP2.5, OB White, OB Orange, OB Pale Pink, OBE
サービカル	CV-1, CV-2, CV-3, CV-4
ボディ (デンティン陶材)	A1B, A2B, A3B, A3.5B, A4B, B1B, B2B, B3B, B4B, C1B, C2B, C3B, C4B, D2B, D3B, D4B, NP1.5B, NP2.5B, NW0B, NW0.5B, EW00B, EW0B, EWB, EWYB
エナメル (エナメル陶材)	E1, E2, E3, Silky E1, Silky E2
トランスルーセント	T Clear, Tx, T0, T1, T2
ラスター	LTx, LT0, LT1, LT Super Luster, ELT1, ELT2, ELT3, LT Natural, LT Super Gray, T Blue, LT Royal Blue, Aqua Blue 1, Aqua Blue 2, LT Yellow, Incisal Aureola, Sun Bright, LT Coral, Creamy Enamel, Creamy White
クリアサービカル	CCV-1, CCV-2, CCV-3, CCV-4
モディファイヤー	White, Gray, Blue, Green, Yellow, Light Orange, Orange, Brown, Pink, Dark Pink, Coral Pink
マメロン	Mamelon 1, Mamelon 2
ティッシュ	Tissue 1, Tissue 2, Tissue 3, Tissue 4, Tissue 5, Tissue 6, Tissue 7
アドオン	AD-T, AD-B
インターナルステイン	White, Incisal Blue 1, Incisal Blue 2, Mamelon Orange 1, Mamelon Orange 2, Cervical 1, Cervical 2, Cervical 3, Earth Brown, Reddish Brown, Salmon Pink, Red, A ⁺ , B ⁺ , C ⁺ , D ⁺ , Bright, Gray, Fluoro
エクスターナルステイン	Pure White, Gray, Black, Blue, Green 1, Green 2, Yellow, Orange 1, Orange 2, Cervical 1, Cervical 2, Cervical 3, Earth Brown, Reddish Brown, Salmon Pink, Pink, Red, A ⁺ , B ⁺ , C ⁺ , D ⁺ , Glaze, E Glaze

種類	色調
FCペーストステイン	Glaze, Clear Glaze, Black, Light Gray, Dark Gray, Grayish Blue, Blue, Green 1, Green 2, Yellow, Mamelon Orange 1, Mamelon Orange 2, Cervical 1, Cervical 2, Cervical 3, Earth Brown, Reddish Brown, Salmon Pink, Pink, Red, A ⁺ , B ⁺ , C ⁺ , D ⁺ , White, Value, Fluoro,

付属品

- ・フォーミングリキッド ・マイスターリキッド
- ・ISリキッド ・ESリキッド ・ISカラーガイド
- ・ESカラーガイド ・FCペーストステインカラーガイド

3.成分

種類	性状	成分
ボディ、エナメル等	粉末	カリ・アルミノシリケートガラス、無機顔料、その他
FCペーストステイン	ペースト	カリ・アルミノシリケートガラス、無機顔料、グリセリン、1, 3-ブタンジオール、その他
フォーミングリキッド	液状	水、ポリエチレングリコール、その他
マイスターリキッド	液状	水、プロピレングリコール、その他
ISリキッド	液状	フェノキシエタノール
ESリキッド	液状	プロピレングリコール

4.原理

本品をジルコニア製フレーム上に築盛し、歯冠を形成して焼成することにより、ジルコニアと本品が結合し一体の修復物となる。

性能

種類	焼成回数	熱膨張係数 (50-500℃)	ガラス転移温度
デンティン陶材	2回	9.1×10 ⁻⁶ /℃	560℃
	4回		
エナメル陶材	2回	9.1×10 ⁻⁶ /℃	560℃
	4回		

**【使用目的又は効果】

【使用目的】

本品は、歯科用修復物を作製するために用いる陶材で、ジルコニア製の歯冠上に築盛し、焼成するもの。

【使用用途】

- 1) ジルコニアフレームを使用した修復物
- 2) フルジルコニア修復物
- 3) 「セラビアン®ZRプレス LF」と併用した修復物(ジルコニアでボディ形態まで製作した場合)

取扱説明書（総合マニュアル、FC ペーストステイン総合マニュアル）を必ずご参照ください。

****【使用方法等】**

併用する材料

本品と併用する材料は次のとおりです。

使用方法については、各製品の添付文書にしたがってください。

・歯科切削加工用セラミックス、例えば以下の製品等。

「ノリタケカタナ®ジルコニア」等。

・歯科用陶材「セラビアン®ZRプレス LF」

(医療機器認証番号：223AFBZX00164000)

なお、本品と練和するリキッドは下記表のとおりです。

種類	リキッド
マージン	「フォーミングリキッド」、「マジックフォーマー」又は精製水
インターナルステイン	「ISリキッド」
エクスターナルステイン	「ESリキッド」 (フルジルコニア修復物の場合は「ISリキッド」を使用)
FCペーストステイン	「ESリキッド」(粘度調整用)
上記以外の陶材	「フォーミングリキッド」、「マイスターリキッド」又は精製水

本品の焼成スケジュールは、いずれの場合も総合マニュアル、FCペーストステイン総合マニュアルの焼成スケジュール表にしたがってください。

使用方法A

下記用途での使用方法です。

・ジルコニアフレームを使用した修復物

〔ジルコニアの前処理〕

「ノリタケカタナ®ジルコニア」を使用する場合は下記の①、②にしたがい処理を行います。その他の歯科切削加工用セラミックスを使用する場合は各製品の添付文書にしたがい前処理を行います。

①形態調整

フレームと石膏模型上の支台歯との適合状態(内面、マージン等)、陶材の築盛量の想定厚み、ジルコニアの厚み及びクラックの有無等を確認した後、形態全体を調整するために注水下又は修復物を濡らした状態でダイヤモンドバーやシリコンポイント(ダイヤモンド粒子含有)等で研削します。

必要に応じて細かい形態(歯冠形態、表面性状、マメロン構造、マージン陶材の築盛部分等)の付与、及び対合歯との接触部位を研磨します。

②洗浄

アルミナサンドブラスト処理(0.2MPa以下)を対合歯との接触部位を除く修復物表面に行い、超音波洗浄を約10分間行います。

〔石膏模型の前処理〕

石膏模型と陶材との接触部位(ボンティック部、支台歯マージン部、対合模型等)に「ノリタケ ストンハードナー」を塗布し、乾燥させ、分離効果を得るために「マジックセパレーター」を塗布します。

〔陶材による修復物製作〕

①シェードベース、オペーシャスボディの築盛・焼成

必要に応じて、マージンを使用する場合は、三角構造を考慮して築盛し、焼成を行います。

目標とする色調のシェードベース又はオペーシャスボディを選択します。もしくはシェードベースとオペーシャスボディを混合して使用することも可能です。

ジルコニアと本品との焼付強度を高めるために、第1層目として使用する本品をジルコニアフレーム表面全体(マージンを含む)に薄く一層塗布し、焼成を行います。

第2層目において、シェードベース又は混合して使用した場合は、フレーム全体に約0.2mmの厚み、オペーシャスボディを使用した場合は、約0.3mmの厚みで築盛し、焼成を行います。

②サービカル、ボディ(デンティン陶材)の築盛

歯頸部にはサービカル又はボディとサービカルの混合物を使用し、歯冠形態にはボディを使用し、築盛します。必要に応じて、モディファイヤー及びマメロンで色調を調整します。その後、隣接面、唇側面をカットバックした後、指状構造を付与します。カットバック後のボディの厚みは0.8mm以上必要です。

③エナメル(エナメル陶材)の築盛

エナメルを切端寄り1/3に築盛します。築盛量はカットバックした部分を回復する程度を基準とし、築盛量が多くなりすぎないように注意します。

④焼成

築盛した陶材(サービカル、ボディ、エナメル等)の焼成を行います。焼成後の陶材表面には、わずかに艶が出ているのが適正な状態です。必要に応じて、切端にダイヤモンドバー等で歯冠内部構造(指状構造等)を付与します。

⑤インターナルステインの塗布・焼成

必要に応じて、インターナルステインを塗布し、焼成を行います。

⑥トランスルーセント、ラスターの築盛・焼成

トランスルーセント又はラスター、必要に応じて、クリアサービカルを焼成による収縮分を見込み、目標とする歯冠外形に対して10%程度大きく築盛し、焼成を行います。焼成後は歯冠表面にわずかに艶が出ているのが適正な状態です。

⑦形態修正

ダイヤモンドバーやペーパー研磨材「マイスターコーン」等を使用して歯冠形態の修正、表面性状の付与を行い、洗浄します。

歯肉色を再現する症例においては、必要に応じてティッシュを築盛し、焼成を行います。

⑧グレース、ステインの塗布・焼成・仕上げ

下記の1)又は2)のいずれかの方法で艶出しを行います。

1)セルフグレース焼成を行い、必要に応じて研磨を行います。

2)エクスターナルステインのGlaze、E Glaze、FCペーストステインのGlaze又はClear Glazeを薄く塗布し、焼成を行います。

色調の微調整が必要な場合は、エクスターナルステイン又はFCペーストステインを塗布し、焼成を行います。焼成後、シリコンポイント等を用い研磨して形態修正を行い仕上げます。

⑨追加築盛

マージン部が不足した場合はマージンのMRPを、歯冠部が不足した場合はアドオンを築盛し、焼成することも可能です。

使用方法B

下記用途での使用方法です。

・フルジルコニア修復物

〔ジルコニアの前処理〕

「ノリタケカタナ®ジルコニア」を使用する場合は、フルジルコニア修復物を使用する方法Aの〔ジルコニアの前処理〕の①、②にしたがい処理を行います。その他の歯科切削加工用セラミックスを使用する場合は各製品の添付文書にしたがい前処理を行います。

①グレース、ステインの塗布・焼成・仕上げ

エクスターナルステインのE Glaze、FCペーストステインのGlaze又はClear Glazeを30 μ m以上の厚みに塗布し、焼成を行います。焼成後、艶が不足している場合は追加塗布し、焼成を行います。色調の微調整が必要な場合、エクスターナルステイン又はFCペーストステインを塗布し、焼成を行います。焼成後、シリコンポイント等を用い研磨して形態修正を行い仕上げます。

使用方法C

下記用途での使用方法です。

- ・「セラビアン®ZRプレス LF」と併用した修復物(ジルコニアでボディ形態まで製作した場合)

① 築盛、焼成

「セラビアン®ZRプレス LF」の添付文書にしたがい、築盛、焼成を行ってください。

② 形態修正

「使用方法Aの⑦」にしたがい、形態修正を行います。

③ グレーズ、ステインの塗布・焼成・仕上げ

「セラビアン®ZRプレス LF」のLFエクスターナルステインの Glazeを使用する場合は、当該添付文書にしたがい塗布、焼成を行います。

FCペーストステインのGlaze又はClear Glazeを使用する場合は、薄く塗布し、焼成を行います。焼成後、艶が不足している場合は追加塗布し、焼成を行います。色調の微調整が必要な場合は、使用したGlazeと同種類のステイン、もしくはFCペーストステインを塗布し、焼成を行います。

焼成後、シリコンポイント等を用い研磨して形態修正を行います。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- ① FCペーストステインは、容器内のペーストの一部が沈降している場合、気泡を含まないように注意して、容器内の中身を均一に混ぜて使用すること。
- ② FCペーストステインの粘度調整を行う場合は、ESリキッドを容器内に直接添加せず、必要な量のFCペーストステインを容器より取り出して練和すること。
- ③ ポーセレンファーンの種類により設定温度と炉内の到達温度は異なります。試焼きをして、使用するファーンの適正条件を求めること。
- ④ 本品は、【使用方法等】に記載のリキッドと練和して使用すること。他のリキッドを使用すると焼成後の色調が変色することがあります。
- ⑤ 本品は、本品以外の歯科用陶材と混合及び併用して使用しないこと。但し、「セラビアン®ZRプレス LF」は当該添付文書に記載された使用方法にしたがい併用することが可能です。
- ⑥ インターナルステインをエクスターナルステインの代替として、またエクスターナルステイン又はFCペーストステインをインターナルステインの代替として使用しないこと。
- ⑦ エクスターナルステインは、FCペーストステイン上に使用しないこと。
- ⑧ エクスターナルステインとFCペーストステインを混合して使用しないこと。インターナルステイン同士、エクスターナルステイン同士、及びFCペーストステイン同士は色調調整のために混合することが可能です。
- ⑨ FCペーストステインは、「セラビアン®ZRプレス LF」で製作した修復物上にも使用できます。詳細はFCペーストステイン総合マニュアルを確認すること。
- ⑩ 使用方法Cにおいては、艶が出すぎるためにマージンのMRPやアドオンで追加築盛をしないこと。

【使用上の注意】

1. 使用注意

- ① 本品の焼成物の研削・研磨作業等の際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置或いは公的機関が認定した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ② 本品の焼成作業後には、修復物が高温になっているため直接手指で触れないこと。
- ③ FCペーストステイン使用後は容器の口に付着したペーストを拭き取り、乾燥防止のためにしっかりと蓋を閉めること。
- ④ FCペーストステイン、ISリキッド及びESリキッドは可燃性があるため、使用の際には火気や高温を発するものの近くで使用しないこと。
- ⑤ ISリキッドは刺激性があるため、使用の際には十分に換気を行いながら必要に応じてマスク、保護メガネ、保護手袋等を着用して使用すること。

2. 重要な基本的注意

- ① 本品の使用により発疹、皮膚炎等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診断を受けること。
- ② 本品の焼成物の研削・研磨の際には、目の損傷を防ぐため保護メガネ等の保護具を使用すること。万一目に入った場合は、ただちに大量の流水で洗眼し、医師の診断を受けること。
- ③ 完成して、患者に装着した修復物は、食習慣等によって口腔内で表面着色したり、プラークが付着することがあるため、患者に対し口腔内の日常清掃を指導すること。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・ 本品は、高温多湿、直射日光を避け室温(1~30℃)に保管すること。
- ・ FCペーストステイン、ISリキッド及びESリキッドは火気や高温を発するものの近くに保管しないこと。

【使用期限】

本品は包装に記載されている使用期限※までに使用すること。

※(例) 203112 は、使用期限2031年12月を示す。)

【記載の使用期限は自己認証(当社データ)による。】

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：

クラレノリタケデンタル株式会社

〒959-2653 新潟県胎内市倉敷町2-28

フリーダイヤル：0120-330922

販売元：

株式会社 モリタ

〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18 TEL(06)6380-2525

〒110-8513 東京都台東区上野2-11-15 TEL(03)3834-6161

「セラビアン」および「カタナ」は、株式会社ノリタケカンパニーリミテドの登録商標です。